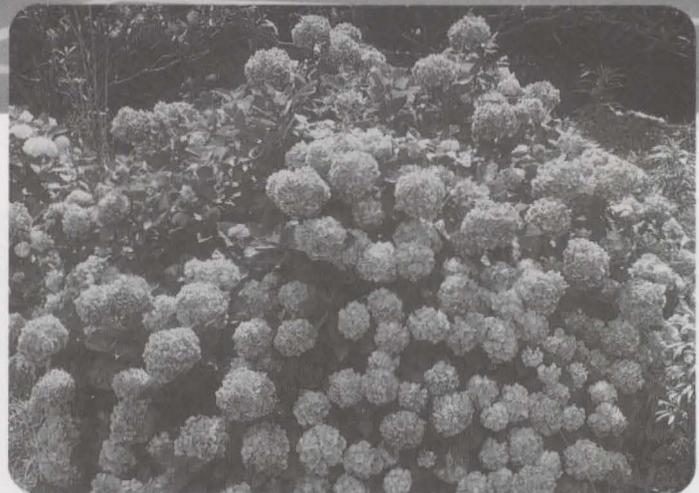




6 月にオープンした
「総合福祉保健センターいこいの里」



初夏の代表的な花「紫陽花」

議長就任あいさつ	2 ページ
三常任委員会	3 ページ
議会運営委員会	4 ページ

新たな人事構成で町議会スタート

新議長に松本国夫氏を選出



(写真右の下段より)久保田秀昭議員、竹井和明議員、木原信次議員、大森忠勝副議長、松本国夫議長、勢屋康一議員、細川光利議員、松原兼夫議員(写真右の上段より)下川路勲議員、山田隆一議員、木村勝弥議員、竹内和男議員、曾宮良寿議員、平山弘議員、矢島恵子議員、中村信光議員、安部正開議員(写真右上)竹井信正議員

2年任期の議会人事決まる

5月13日から5月15日まで3日間開催された平成9年第三回臨時会において、正副議長の選挙をはじめ、議会人事が次のとおり決定されました。

議長 松本 国夫

副議長 大森 忠勝

総務常任委員会

委員長 木原 信次

文教厚生常任委員会

委員長 細川 光利

経済建設常任委員会

委員長 竹井 和明

議会運営委員会

委員長 勢屋 康一

遠賀中間地域広域行政事務組合議会議員

久保田 秀昭

竹井 信正

矢島 恵子

芦屋町外二カ町競艇施行組合議会議員

勢屋 康一

大森 忠勝

松本 国夫

議長就任あいさつ



町議会議長 松本 国夫

一言ごあいさつ申し上げます。

このたび不肖私、議員の皆様方のご推挙によりまして、岡垣町議会議長の要職につくことになりました。まことに身に余る光栄でございます。

私は、本町議会議員としてその経験も浅く、また、浅学非才であります。ご推挙を受けましたうえは、議会の円滑な運営はもちろんのこと、町民の皆様方の声に耳を傾けながら公正無私を旨とし、誠心誠意努力をいたす覚悟でございます。

現在、岡垣町は保健福祉活動を推進援助する拠点として「総合福祉保健センター」を完成させ、健康で幸せに暮らせるまちづくりを目指しています。

また、サンリーアイ体育施設の整備や国際交流の推進及び、快適な生活環境を充実整備するために下水道事業を推進しており、着実に心のふれあう快適な町づくりが進んでいます。

今後は超高齢化社会を念頭に置いた町政を考えなければなりません。一方、わが国の財政状況は、年々悪化の一途をたどり、国の公債残高は二百四十兆円にも達しています。

本町におきましても、地方債の償還金支払額が年々増加しており、健全な財政運営を行うためにも積極的な行財政改革を進めなければなりません。

こうした中で、町民の皆様方の信託をうけました我々十八名は、それぞれの立場から本町の発展と、真の町民福祉の向上をめざして、努力していく決意でございます。

町民の皆様方も積極的に行政に参加していただき、より一層のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

二 常任委員会の構成決まる

議案の審査及び調査に万全を期するために、三つの常任委員会が設置されていますが、その構成が次のとおり決定されました。

総務常任委員会

構成メンバーは
委員長 木原 信次
副委員長 中村 信光

委員 久保田 秀昭
委員 勢屋 康一
委員 曾宮 良寿
委員 竹内 和男

所管事項は

町長公室、総務課、税務課、地域振興課、情報推進課の所管に関する事務の調査及び議案、請願等を審査します。

委員長の所信表明

当委員会の所管事項は、町の基本構想、財政、町税、地域の振興に関すること等であります。

近年、国、地方の財政は悪化の道をたどっています。

本町においても、町民の皆様の要望に答えるための各種施設の建設、またその施設の維持、管理のための経費は増大し、町債の額は膨らんでいます。

しかも、人口の高齢化と、より良い生活環境を求める声は更に高まり、行政需要は、今後も増大していくと思われま

す。町当局は、簡素で効率的な行政を、実行していかなければならぬと思われま

す。そうした中で、地域間や住民間での格差や歪が、拡大せぬよう対処しなければなりません。

公正さを損なうことがないよう、町民の皆様の声が正しく町政に反映されるよう、委員会の努めを果たして参りたいと思ひます。



文教厚生常任委員会

構成メンバーは
委員長 細川 光利
副委員長 矢島 恵子
委員 大森 忠勝
委員 平山 弘
委員 木村 勝弥
委員 松本 国夫

所管事項は

学校教育課、社会教育課、公民館、福祉課、町民課、健康対策課の所管に関する事務の調査及び議案、請願等を審査します。

委員長の所信表明

21世紀を前にして、社会は国際化・情報化・高齢化・

少子化・科学技術の発展など、早いスピードで大きく変化しています。

町民の生活様式や要求も多種多様であるだけでなく、より専門の高度なものになっていきます。

また、今日物質文化の大きな発展の中で精神文化の遅れが様々な社会問題を発生させています。

よって21世紀は広い意味で精神的文化を重視する時代ともいわれています。

このような社会背景の中で、具体的な地方分権、地方行政の時代に突入していきます。

これらのことは岡垣町らしい個性を持った、行政、町づくり、人づくりの課題に直面していることです。

当委員会は所管事項である福祉・教育・文化・スポーツ・生活環境など、これまでの各種行政施策の成果、到達をふまえて、大いに調査研究活動に取り組み、町執行部に積極的政策提言を行って、町民の付託に答えたい決意です。



経済建設常任委員会

構成メンバーは

- 委員長 竹井 和明
- 副委員長 山田 隆一
- 委員 松原 兼夫
- 委員 安部 正開
- 委員 竹井 信正
- 委員 下川路 勲

所管事項は

農林水産課、建設課、下水道課、水道課の所管に関する事務の調査及び議案、請願等を審査します。

委員長の所信表明

本委員会は、私から申し上げるまでもなく、産業振興、土木、建設、都市計画、上下水道等、町づくりのハード面を所管する重要な任務を持っています。

平成9年度的一般会計予算が議会に提案されましたが、所管事項である総合ふれあい公園第二期工事設計、農林水産業、商工費、土木費など、行政に対する町民の要望は多様化して参

ました。
また、本町は農業が基幹産業でありますので、農業を振興することが町の発展につながるものと信じ、先行き不透明の中にあつて、希望のもてる農業を育成していきたいと考えています。

このように山積する諸問

題について論議を重ね、全員で委員会としての機能を遂行してまいる決意であります。



議会運営委員会

議会の議事効率を高め、運営が円滑に行えるよう、

意見調整を図る場として議会運営委員会が設置されていますが、その構成が次のとおり決定されました。

構成メンバーは

- 委員長 勢屋 康一
- 副委員長 平山 弘
- 委員 安部 正開
- 委員 竹井 和明
- 委員 木原 信次
- 委員 細川 光利

所管事項は

議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項を協議します。

委員長の所信表明

議会運営委員会とは、執行部の提案した議案や町民からの請願・陳情について上程し、どこの委員会に付託するか、また日程の調整・決定をする訳です。

他町村では、各会派から



代表者が出ている所も多いようですが、当町では会派はなく、総務常任委員会、文教厚生常任委員会、経済建設常任委員会の三委員会から代表二名ずつ出て、構成されています。

議会運営委員会も、正式に委員会と位置づけられ、早5年になります。未熟な所もございまして、今から勉強して他町に負けない、すばらしい委員会にしたいと考えております。私も初めての委員長でございますが、今までの経験を生かして、各議員のご協力を得ながら、円滑な議会運営を行っていく決意です。

町民の皆様からご意見がございましたら、ご遠慮なく申しつけ下さい。